



風水害時のわが家の避難行動

家族でハザードマップを使い、避難所・避難経路等を確認し、「わが家の避難行動」について話し合い、必要事項を記入・コピーして共有しましょう。

■わが家の連絡先、避難の際に必要な情報を記載しましょう。

名前	電話番号	必要事項(常備薬等)	避難の際、支援してくれる人
			名前:
			電話:
			住所:

必要項目に記載し、にチェックしましょう。

■ハザードマップを見て自宅周辺を確認

自宅は内水氾濫浸水想定区域内にあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	自宅付近に道路冠水箇所はあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
自宅は土砂災害警戒区域内にあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	自宅は土砂災害特別警戒区域内にあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
自宅は洪水浸水想定区域内にあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		
洪水浸水深は: _____ m	浸水継続時間は: _____ 時間	自宅は家屋流失のおそれがある区域内にあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない

■避難するタイミング、避難する場所 実際に避難するときどこへ避難するのか、危険を感じたらどこへ逃げるのか考えてみましょう。

●風水害に関する情報を収集し、危険を感じたり、避難情報を入手したらわが家は、

自宅に待機し、状況に応じて垂直避難します。 _____ へ水平避難します。 移動時間: _____
(※むやみに外出せず、情報収集に努める) (指定避難所等)

●水平避難の途中で危険を感じたら、 _____ へ緊急的に垂直避難します。 移動時間: _____

※内水氾濫、土砂災害、洪水は同時に発生する可能性がありますので、他のハザードマップも合わせて確認しておきましょう

平常時

雨風が強くなる前

避難行動を開始

身の安全を確保すべき時期

鎌倉市の情報	(参考)気象庁等の情報
警戒レベル 2	■台風情報 河川氾濫が想定される大規模な台風等 ■台風に関する気象情報 情報の入手先は裏面の「情報の入手先」をご覧ください。 ■大雨注意報 ■洪水注意報 ■氾濫注意情報
警戒レベル 3	■避難準備・高齢者等避難開始 ■大雨警報 ■洪水警報 ■氾濫警戒情報
警戒レベル 4	■避難勧告 ■氾濫危険情報 ■土砂災害警戒情報
警戒レベル 5	■避難指示(緊急) ■大雨特別警報 ■災害発生情報 ■氾濫発生情報

ここまでに避難を完了する!

被害を軽減するために、また避難するために必要なことをまとめましょう。

Point 「1階が浸水する場合、家財を2階以上に上げる。」「浸水被害を防ぐために土のうを用意する。」などまとめましょう。

避難する際の注意点を家族で考えましょう。

Point 避難のタイミングは、早めに！
逃げ遅れないよう、空振りをおそれず早めの避難を心がけましょう。

もしも逃げ遅れたら…災害がすでに発生しています。命を守るための最善の行動をとる!!

外に避難することがかえって危険な場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で安全を確保してください!!

鎌倉市防災・安全情報メール

市では、気象庁の発表情報や市の防災情報などを、携帯電話やパソコン等へ電子メールで配信するサービスを行っています。



【登録方法】
左のQRコードからサイトへアクセスし、画面の指示に従って登録を行ってください

